

ひとつの花だより

2021年
秋冬号

令和3年も新型コロナウイルスに翻弄された年でしたが、そのような中でも、「おはようございます」の元気な挨拶で一日が始まっています。そして、私達の気持ちを清々しくさせてくれるかのように、雲一つない秋空が一面に広がっています。

現在の利用者の作業は農業関係が主で、農作物の出荷作業をしたり、計量して小袋に入れたり、または農作物の皮を剥いたりする作業が中心です。作業のほとんどは室内ですが、時には屋外での農作業を通して、農作物の成長の手伝いをしています。利用者の皆さんが、チームワーク良く、一生懸命作業をしている姿はとても輝いてみえます。

今年の夏には、事務所前で、利用者が関わってきた農作物の販売をしました。内気な利用者もいて、なかなか言葉が出ないこともありますが、一生懸命にお客様と接していました。いつもは買う立場ですが、売る立場に戸惑いながらも良い経験になったと思います。

これからも、新型コロナの状況によりますが、色々な経験を共にしていきたいと思っています。

笑顔で楽しくを、モットーに！

NPO法人 ひとつの花
理事長 橋本正行

赤い羽根募金にご協力いただき ありがとうございました。

ネギの皮むき機は2台同時に稼働できるようになり、作業効率が上がりました。



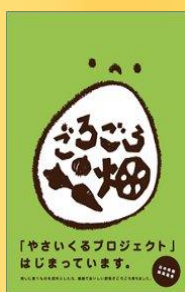
一般の皆様による赤い羽根募金のご協力により、農作物の出荷作業を行っているエコファーム HAGA に新しいエアーコンプレッサーとネギの皮むき機が届きました！



エアーコンプレッサー



ネギの皮むき機



ひとつの花販売会

野菜やパンなどの販売会も行われ、利用者の皆さんは呼び込みや接客を担当しました。皆さんお祭りの気分で、いつもより目が輝いていたように感じました。



作業の様子

二らの除草と捨て狩り

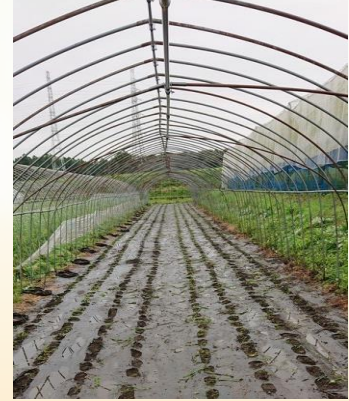
宇都宮市白沢の二ら農家さんのハウスに行き、除草をしながら、古い二らをカマで刈る「捨て狩り」という作業を行いました。この日は雨も降っていて大変でしたが、刈り終わった後の達成感は大きかったです。



白い花が咲いて大きくなった二らが生き茂っていますが…



皆で協力して一心不乱に刈り続けた結果、



ここまできれいになりました!

グループ各社情報

野菜の袋詰め



グループ会社から請け負っている作業です。玉ねぎやジャガイモや人参などを計量して素早く袋に詰めていきます。向かい合って作業しているとなんとなく競争になることも…。

石窯パン工房パンデパルク
+宇都宮短期大学+宇都宮
短期大学附属高等学校
コラボ商品販売会 11/9



『あなたが食べたい! 作りたい!
買いたい! パン!』をテーマに学
生からアイデアを募集しました。

産経新聞北関東版 1面掲載

日本栄養給食協会

「食」を通じて、健康に寄り、文化を創造する。

地方中小企業の挑戦

最近、SDGの目標を掲げ、持続可能な社会の実現が叫ばれています。その中で、食の文化を創造し、健康を促進しています。その中で、平定が得意な「健康食」に挑戦したのです。当協会が、食の文化を創造する中で、食の文化を創造し、健康を促進して、その中で、平定が得意な「健康食」に挑戦したのです。食の文化を創造する中で、食の文化を創造し、健康を促進して、その中で、平定が得意な「健康食」に挑戦したのです。

- 1 たんぱく質を考える
- 2 食事は食卓から安心へ
- 3 地域、仕事、食とのむすび付き



日本栄養給食協会
http://www.nshk.co.jp/
TEL:028-679-7201 FAX:028-679-4076

特定非営利活動法人

ひとつの花 

宇都宮市下岡本町 4063

TEL/FAX:028-680-7400(携帯:080-9092-0843)

月曜日~金曜日 8:00~17:00

E-mail: hitotsunohana@blue.ocn.ne.jp

担当: サービス管理責任者 菅野谷 (すがのや)

JR 岡本駅から(宇都宮駅
から1駅)徒歩約5分

